

図書館 だより

LIBRARY
INFORMATION

ゆっくり本を楽しむ

今月の一冊

満月珈琲店の星詠み
望月 麻衣／作
桜田 千尋／イラスト

10月 図書館カレンダー

2024 年 October

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）、図書整理日

◎お話し：10月6日 午前10時から正午

読書週間に先がけ、貸出促進キャンペーンを実施します。期間中に、本、A V 資料、雑誌を合計 21 点借りた方の中から、抽選で 150 人の方にかすみぐうにやのグッズをプレゼント！ぜひ、秋の夜長のお供を探しにご来館ください。

【図書館貸出キャンペーン】

期間：10月1日 〇～11月10日 〇 ▼グッズ（トートバッグ、キーホルダー、バンダナなど）

場所：図書館本館（霞ヶ浦コミュニティセンター）

対象：図書館利用カードをお持ちの方

目標点数：21 点（本、A V 資料、雑誌）

※家族など、他の人のカードで借りた本は

カウントされません。

※分館・中央出張所の貸出レシートも含まれます。

※延長した本などはカウントされません。

方法：応募用紙に貸出レシートを貼付し、本館カウンターに提出。

11月19日 〇に館内掲示・図書館ホームページで当選発表をします。当選者の方は本館カウンターへお越しください。



満月珈琲店の星詠み

物語の舞台は、満月の夜に悩める人々の前に現れる珈琲店。かつてはヒットドラマを連発していたシナリオライター、主演作の降板が決定した女優、ある思い出を共有していた幼馴染と再会した I T 起業家……

猫のマスターと店員たちが、店を訪れたさまざまな人たちの星を詠み導く他、夜空にちなんだ美しいメニューのイラストも必見です。

ホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶



問 図書館 ☎ 029-897-0647



文春文庫

文芸ひろば

投稿作品

WEBで投稿
できます



千代田俳句同好会	仏壇のメロンそろそろ食べ頃か	夜の秋平和祭典次ロスへ	筑波嶺のくつきりと立ち今朝の秋	塩むすびびかびか光る稲穂波	夜の秋さびしき癒やす長電話	大樹中の大宝八幡蟬時雨	紫陽花俳句会	ぐんぐんと大長茄子の伸びること	稲妻に心の闇を見透かされ	透かし見る網鬼灯の赤らんぶ	雲の峰上には早き鯛雲	出島短歌会	涙してやがて歓喜の輪となりぬ橋本大輝のオリンピックは	利根川の水面ひかりて緩やかに橋げたくぐり流れゆきたり	枕には夢がいっぱい入ってるのうとうと話す孫に添寝す	編み初めのクリーム色のおくるみに吾子包まれて小さなあくび	投稿作品	蓮の花空を見上げてつぶやいたお天道様お手やわらかに	桃岩へ花々咲けるなだり越し海原はるか利尻そびゆる	山畑に汗をぬぐいて草を引く涼風頬に鳥の声ぞ清しき	永らいし命尊し喜びを孫より来たる結びの便り	百日紅暑さ負けず色鮮やかに秋に入る	甲子園成行き見つめるトンボの目	こがね波満目そよぐや田園道	産土は古鬼怒の土産大蓮田	草千里水飲む馬に夏の雲	矢口哲雄	中島良平	沽野はつ子	石塚清	高野新一	中村耕二	釈一浄	兼西清治	竹村啓子
----------	----------------	-------------	-----------------	---------------	---------------	-------------	--------	-----------------	--------------	---------------	------------	-------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	------------------------------	------	---------------------------	--------------------------	--------------------------	-----------------------	-------------------	-----------------	---------------	--------------	-------------	------	------	-------	-----	------	------	-----	------	------

投稿作品（俳句・短歌・川柳）を募集します。10月4日 〇までに秘書広報課（〒315-8512 上土田461）へお願いします。 ※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。



四国八十八ヶ所写し
出島霊場
～市民学芸員 飯塚さん寄稿～

四国八十八ヶ所霊場の巡礼は、弘仁6年（815）に、弘法大師空海が42歳の厄年の時に開設したとされています。はじめ、巡礼行為は宗教者による修行でしたが、江戸時代になると一般庶民も現世利益を求めて巡礼を行うようになりました。しかし、実際に四国に赴き、更に1,200kmもの遍路道を踏破することは、容易なことではありませんでした。

この実状に心を痛めていた長福寺（下軽部）の正応上人は、自ら四国八十八ヶ所霊場を巡り、それぞれの霊場の土や砂を持ち帰りました。そして明和4年（1767）に近隣の寺院境内に持ち帰った土や砂を埋め、弘法大師像を祀り、写し霊場を開設しました。この写し霊場は「四国八十八ヶ所写し出島霊場」と呼ばれ、県内の写し霊



真珠院の弘法大師像（深谷地内）

場の中でも2番目に古いものです。その範囲は広く、旧霞ヶ浦町を中心として旧千代田町、土浦市、石岡市にまで及んでいます。

その後、天保5年（1834）の弘法大師一千年御遠忌（没後千年）をきっかけに、全国各地で写し霊場が開設されました。また、寺院境内の一角に八十八ヶ所霊場をまとめた「境内新四国霊場」と呼ばれるものを開設した寺院もあります。市内でもいくつかの寺院に「境内新四国霊場」が残っており、特に長福寺では現在もほぼ完全な状態で保存されています。長福寺では、「出島のシイ」（樹齢約700年の大木）の根元に八十八体の弘法大師像が祀られており、一見の価値があります。



「出島のシイ」と弘法大師像

現在、市内には、八十八ヶ所写し霊場の寺院名や御詠歌などを記した筆写本が残っています。市民学芸員の会では、筆写本を基に、「写し出島霊場」を調査し、小冊子にまとめました。市図書館でご覧いただける他、歴史博物館にて1,000円で販売していますので、ぜひ一読ください。

問 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

総合型地域スポーツクラブスタッフのコラム / KSC なかよしクラブ 松庫義弘さん寄稿

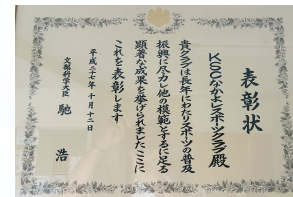
スポーツで『地域』を元気に

問 スポーツ振興課
☎ 029-898-9907

なかよしクラブの歴史 ～今後も地域のために～

約30年前の1995年に文部科学省・スポーツ庁の旗振りで総合型地域スポーツクラブの育成が開始されました。クラブは、身近な地域で新しいタイプのスポーツを地域住民が自主的・主体的に行うことで、子供から高齢者まで多世代が、さまざまなスポーツを楽しみ、それぞれのレベルに合わせて参加出来ることを目的としています。当初は、文部科学省から補助金が支給されたこともあり、ピーク時には全国で3,500以上のクラブが立ち上がりました。

なかよしクラブは、2007年に創設され17年目になります。2015年には『生涯スポーツ優良団体』として、文部科学大臣賞を受賞した他、



表彰状：文部科学大臣賞

現在は、軽音楽や英会話の文化活動も含めて13種目が活動し、年間延べ約1万人が参加しています。また、地域イベントにも積極的に参加し、お馴染みのKSC音頭（なかよしクラブ音頭）を披露するなど、地域貢献も含めた活動も行っています。

創設当初からのメンバーで、現在は会長を務めている西尾晴男さんは「会員の皆さんや行政の力も借り、当初の理念である『だれでも、いつでも、どこでも、そしていつまでも』を念頭に置き、スポーツ・カルチャーを通じて、健康づくり、人づくり、まちづくりに取り組んでこられたと自負しております。17年間の中で芽生えた寛容力を更に広め、それに共感力をプラスすれば、もっと楽しく素晴らしいクラブになると思います。ぜひ一度足を運んでください」と語ってくれました。

「総合型地域
スポーツクラブ」に
参加しませんか？

種目 スポーツ広場、硬式テニス、太極拳、ピンポン、フットサル、よさこいソーラン、軽音楽、社交ダンス、ウォーキング、グラウンド・ゴルフ、英会話広場、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ吹矢



▲詳細

連絡先 KSC なかよしクラブ
☎ 090-2417-8502（大和）
KSC エンジョイスポート
☎ 090-2420-7846（高田）